



## 公開委員会・見学会のお知らせ



テ ー マ : 「電気駆動にもとづく将来技術:

日本自動車研究所の燃料電池、自動運転、ロボットに関する取り組み」

日 時 : 2016年11月25日(金) 13:10~17:15 (受付12:20~)

会 場 : 一般財団法人 日本自動車研究所(JARI) つくば研究所 (本館講堂)

住 所 〒305-0822 茨城県つくば市苅間 2530

地 図 <http://www.jari.or.jp/tabid/96/Default.aspx>

アクセス [http://www.jari.or.jp/Portals/0/resource/pdf/cil/map\\_tsukuba\\_2016.pdf](http://www.jari.or.jp/Portals/0/resource/pdf/cil/map_tsukuba_2016.pdf)

《ご来場について》

当日は、つくばエクスプレス研究学園駅~JARI間で専用バスを運行しますのでご利用下さい。なお、お車でのご来場はご遠慮下さい。

行き : つくばエクスプレス研究学園駅前 12:15 発, 12:30 発, 12:45 発

※各便とも、先着順、定員25名までのご乗車となります。なお、12:45発の最終便は混雑が予想されますので、できるだけ12:15発、12:30発をご利用下さいますようお願い致します。

帰り : 委員会終了後、つくばエクスプレス研究学園駅前まで順次運行

主 催 : 公益社団法人 自動車技術会

企 画 : 電気動力技術部門委員会(協力:一般財団法人 日本自動車研究所(JARI))

受 付 定 員 : 60名(除く、委員)

参 加 費 : 無料

申込締切日 : 2016年11月16日(水) 17:00 ※先着順受付。定員になり次第締め切ります。

申 込 方 法 : 下記WEBサイトよりお申し込み下さい。

⇒ <https://tech.jsae.or.jp/opencom/Entry.aspx?id=0027>

お問合わせ : 公益社団法人自動車技術会 技術交流グループ 山崎

E-mail : [tech@jsae.or.jp](mailto:tech@jsae.or.jp) / TEL: 03-3262-8235

\*\*\*\*\* 公開内容 \*\*\*\*\*

日本自動車研究所(JARI)の協力により、同研究所の見学会を行います。主に産業界の若手研究者や大学院生を対象とし、燃料電池自動車の安全研究、自動運転技術の研究、そして生活支援ロボットの普及に関する取り組みを分かりやすく説明し、講演終了後さらに見学会を通じて理解を深めて頂けます。

1. 開催挨拶 13:10~13:15

東京大学 藤本 博志 氏 (電気動力技術部門委員会 委員長)

2. プログラム説明等 13:15~13:20

3. 講演 13:20~14:35

① 「燃料電池自動車の安全・安心に係るJARIの取り組み」

13:20~13:45

日本自動車研究所 FC・EV研究部 次長 田村 陽介 氏

【概要】 JARIにおけるFCVに関わる安全研究は、当初は規格・基準化に関する課題が主であった。FCV量産化に入った今、課題は消防やレスキュー隊に対する安全かつ適切な消火および救助活動方法、事故後の道路サービスや廃車処理業者に対する安全な作業方法に変化している。本講演では、水素を安全・安心して利用するためにJARIが取り組んでいる、FCV事故時や事故後の安全な対応方法に関する研究について実験映像を交えながら紹介する。

② 「自動運転に係る JARI の取り組み」 13:45～14:10

日本自動車研究所 ITS 研究部 次長 長谷川 信 氏

【概要】交通事故削減、渋滞緩和、環境負荷低減等に関して自動走行への期待は高い。また、従来の自動車技術以上に産官学の協調やユーザーの理解が求められることから、関係者による戦略的な取り組みが推進され、JARIは広範囲の自動走行システムの研究・実証事業に積極的に取り組んでいる。JARI自動運転関連事業について概要と昨年度までの実施成果を紹介する。

③ 「安全で役に立つ生活支援ロボットの普及に向けたJARIの取り組み」 14:10～14:35

日本自動車研究所 ロボットプロジェクト推進室 室長 藤川 達夫 氏

【概要】本格化した高齢化社会での介護問題等の解決策として、ロボット技術の活用が始まっている。この中でJARIの役割は、ロボットを生活の中に導入する際の安全確保のためにロボットメーカーをサポートすることである。AMED「ロボット介護機器開発・導入促進事業」における安全検証手法の研究開発成果とともに、成果を国際標準化するための活動を紹介します。また、成果を活用したロボットメーカーとの連携についても紹介します。

4. 休憩 14:35～14:45

5. 見学会 14:45～17:15

① 概要説明

② 水素・燃料電池に関する試験研究設備（燃料電池研究棟） 45分

- ・シャシダイナモメータ, FCV 燃費測定装置等
- ・燃料電池自動車展示
- ・燃料電池評価法・設備の紹介
- ・圧縮水素容器の展示と容器火炎曝露試験等のビデオ上映

③ 蓄電池・充電器に関する試験研究設備（EV・電池研究棟） 30分

- ・リチウムイオン電池評価設備
- ・普通充電器評価試験デモ／普通充電器製品認証の紹介

④ 生活支援ロボット及び関連機器の試験研究設備

（生活支援ロボット安全検証センター） 45分

- ・EMC 試験, 恒温恒湿・振動複合環境試験
- ・強度・耐久性試験, 低速衝突試験デモ
- ・走行・静的安定性試験, 障害物検知試験

・ロボットに求められる各種試験用装置

《研究棟レイアウト》



\*\*\*\*\*

以上

個人情報の取扱いについて

公益社団法人自動車技術会(以下、本会といいます。)は、公開委員会に参加申込まいただいた氏名、住所、電話番号等の情報(以下、「個人情報」)を、以下の通り取扱い致します。

1.個人情報の利用について

お申込みいただく際に取得する個人情報について、以下の目的に利用致します。

- i. 開催における参加者への必要な確認、連絡
- ii. 申込者受付リストの作成
- iii. 自動車技術会の活動(講演・イベント事業、出版・販売事業、学生・育成事業、委員会事業、会員事業)に関する依頼・ご案内

2.業務委託について

本会は、本行事に関し、運営管理業務を業者へ委託する場合があります。この場合、本会は業務委託先と守秘義務契約を締結するとともに、厳正な管理監督を行います。

3.個人情報の開示、訂正、廃棄に関して

参加申込時にご登録いただいた個人情報の開示、訂正、利用停止を希望する場合には、下記の間合せ先までご連絡下さい。なお、これらの個人情報の廃棄は、必要な期間が過ぎると同時に、できるだけ速やかにかつ安全に行います。

4.間合せ先

公益社団法人自動車技術会 技術交流グループ [tech@jsae.or.jp](mailto:tech@jsae.or.jp)

※個人情報保護規則、プライバシーポリシーについては、こちらをご覧ください。

個人情報保護規則: <http://www.jsae.or.jp/01info/newrules/46.pdf>

プライバシーポリシー: <http://www.jsae.or.jp/tops/privacy.php>